

2 総合子ども学科 2年次

	講 義 名	開講時期・単位数	
		前 期	後 期
保育士養成課程 必 修 科 目	相談援助		1
	保育者論	2	
	子どもの保健Ⅱ	1	
	家庭支援論	2	
	保育課程論	2	
	保育内容演習・健康		1
	保育内容演習・人間関係	1	
	保育内容演習・環境		1
	保育内容演習・言葉		1
	保育内容演習・表現		1
	乳児保育		2
	障害児保育	2	
	社会的養護内容		1
	保育表現技術・幼児体育Ⅰ	1	
	保育実習指導Ⅰ a	2	
保育実習指導Ⅰ b		2	
保育士養成課程 選 択 必 修 科 目	教育史	2	
	子どもの食と栄養実習	1	
	保育表現技術・幼児体育Ⅱ		1
必 修 科 目	教育実習指導Ⅰ		2
	キャリアデザインⅡ		1
選 択 科 目	野外レクリエーション [集中講義]	1	
	保育表現技術・ピアノⅢ	1	
	保育表現技術・ピアノⅣ		1
	造形演習Ⅰ	1	
	絵画技法		1
	クラスルーム／併修学習Ⅱ a・Ⅱ b	1	1
合 計 単 位 数		20	17
		37	

科 目	相談援助	講 師	阿久津 撰
授業目標	<p>ソーシャルワーカーとしてソーシャルワークの技術を活用し、問題を抱えた人の生活課題の解決をはかるために以下のことを授業で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 援助者として自己覚知をはかる。 2. 相談援助に必要な技術技法について知る。 3. 実際に自分が相談を受ける側、相談をする側になり、相談援助に実際に体験する。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己覚知とは 2. 自己覚知のための演習① 3. 〃 ② 4. 〃 ③ 5. 相談援助の技術と原則 6. バイステックの7原則 7. 面接における基本的応答技法① 8. 〃 ② 9. エコマップ・ファミリーマップ 10. 事例の検討① 11. 〃 ② 12. ロールプレイ 13. ロールプレイの発表① 14. 〃 ② 15. まとめ 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……特に指定なし プリントを配布する</p> <p>参考書……授業内で紹介する</p>		
評 価 の 方 法	<p>・ 出欠席・グループワーク、ロールプレイの評価・ふりかえり用紙の提出と内容</p>		

科 目	保育者論	講 師	中西 和子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者の役割と倫理について理解する ・ 保育者の制度上の位置づけを理解する ・ 保育者の専門性について考察し、理解する ・ 保育者の協働について理解する ・ 保育者の専門的成長について理解する 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 保育者の制度的位置づけ 3. 保育者の役割と倫理 4. 保育者の専門性(1) 養護と教育 5. 保育者の専門性(2) 資質・能力・知識・技術・判断 6. 保育者の専門性(3) 保育の展開・省察・自己評価 7. 保育者の専門性(4) 保育実践 8. 先人の保育者論 9. 保育者の協働(1) コミュニケーションゲーム 10. 保育者の協働(2) 保護者支援 11. 保育者の協働(3) 資料調査 12. 保育者の協働(4) 訪問調査 13. 保育者の協働(5) 専門機関等との連携 14. 保育者の専門職的成長(1) 15. 保育者の専門職的成長(2) 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……『保育所保育指針解説書』『幼稚園教育要領解説』</p> <p>参考書……授業内で配布したプリントはファイルにまとめておく</p>		
評 価 の 方 法	<p>出席状況、授業態度、小テスト、提出物、発表、試験等による総合評価</p>		

科 目	保育課程論	講 師	瀬戸 朝子
授業目標	1. 保育における保育課程・教育課程の意義及び指導計画の目的を理解する 2. 指導計画の作成を通して、保育課程の編成と指導計画の作成の方法について具体的に理解する 3. 保育実践・記録及び評価と指導計画の関係を理解する		
授 業 の 画	1. ガイダンス 「保育課程論」とは 2. 保育と保育課程・教育課程 3. 保育と指導計画 4. 子どもの発達と個人差 5. 子ども理解と保育 6. 保育の記録 7. 保育課程・教育課程の構成 8. 指導計画の構成 9. 指導計画の実際① 乳児の指導計画 10. 指導計画の実際② 振り返り 11. 指導計画の実際③ 幼児の指導計画 12. 指導計画の実際④ 振り返り 13. 保育の評価と改善 14. 試験 15. 保育課程・教育課程と指導計画（まとめ）		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『保育の指導計画と実践演習ブック』ミネルヴァ書房、『保育所保育指針解説書』、『幼稚園教育要領解説』、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	授業態度および授業への貢献度、提出課題、定期試験等による総合評価		

科 目	保育内容演習・健康	講 師	入江 由香子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの心身の発達についての知識を学び、健康に関する理解を深める。 ・保育や子どもを支援する立場になったことを想定し、健康とは何かを理解し実践力を身につける。 ・保育者として実践的アイデア・工夫を生み出す、基礎を作る。 ・幼児自身に安全に対する意識を形成するための指導法を修得する。 		
授 業 の 画	1. オリエンテーション、健康の定義について 2. 子どもの健康について 現代の子どもの抱える健康問題と対策を考える 3. 領域「健康」のねらいと内容 4. 子どもの心身の発達と遊びについて 5. 保育者の健康管理について 感染症、生活習慣病、肥満など 6. 形態観測と健康度チェック 7. 課題に対するレポート作成① 8. 子どもの安全と環境について 9. 子どもの病気や怪我 10. 子どもの健康に対する管理と教育 11. 課題に対するレポート作成② 12. 子どもの基本的な生活習慣について 13. 子どもの遊びの大切さと保育者の子どもの関わりについて 14. まとめと定期試験について 15. 定期試験 *内容は授業の進行により変更をする場合もあります。		
教科書 及び 参考書	教科書 ……①短大指定の教科書 ②『健康生活と運動』小笠原正志編 株式会社エスアイエス 参考書 ……なし		
評 価 の 方 法	出席、受講態度、レポートの3つを合わせて40%、定期試験60%による総合評価		

科 目	保育内容演習・人間関係	講 師	小山 玲子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの視点から「人間関係」を捉え、保育領域「人間関係」のねらいと内容を十分に理解する。 ・乳幼児期の自己の発達、他者との関係を理解する。 ・子どもの生活や遊びに対する保育内容や援助方法の基本を学び、保育実践に活用する。 ・様々な実践や事例を考察し、子どもの心に寄りそう保育者の役割を理解する。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（子どもについて、自分について考える） 2. 乳幼児期の発達と領域「人間関係」 3. 人とのかかわりを育てる保育と環境 4. 育ちに応じたかかわりと援助①乳児の人とのかかわりと保育 5. 育ちに応じたかかわりと援助②1～2歳児の人とのかかわりと保育 6. 育ちに応じたかかわりと援助③3歳児の人とのかかわりと保育 7. 育ちに応じたかかわりと援助④4歳児の人とのかかわりと保育 8. 育ちに応じたかかわりと援助⑤5歳児の人とのかかわりと保育 9. 気になる子どもの人間関係づくりと援助① 10. 気になる子どもの人間関係づくりと援助② 11. 保護者との関係づくりと地域との連携 12. 遊びを通して育つ子どもの基本的な人とのかかわり 13. 保育者の役割と援助 14. 試験 15. まとめ これまでの学びをふり返り、今後の課題を検討していく 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『事例と図解で学ぶ保育実践 子どもの心の育ちと人間関係』保育出版社 参考書 ……『事例で学ぶ保育内容 人間関係』萌文書林		
評 価 の 方 法	出席状況、受講態度、発表、試験等による総合評価		

科 目	保育内容演習・環境	講 師	今泉 良一
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・領域「環境」のねらいと内容を理解し、その「ねらい」を達成するための保育者の具体的な援助について学ぶ。 ・「環境を通して行う保育」、「遊びを通しての総合的な指導」の在り方について考察し、環境構成を支える知識や技術を習得する。 ・様々な事例を考察し、子どもの主体性を引き出す環境構成の工夫や保育者としての役割等について理解する。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（講義の概要とねらい） 2. 領域「環境」の基礎知識 3. 子どもの育ちと領域「環境」 4. 子どもを取り巻く人的環境① 5. 子どもを取り巻く人的環境② 6. 子どもを取り巻く物的環境① 7. 子どもを取り巻く物的環境② 8. レポート指導① 9. 子どもを取り巻く社会的環境 10. 子どもを取り巻く自然環境 11. 子どもの生きる力を育む環境 12. 子どもを守り育てる環境 13. 気になる子どもと環境 14. レポート指導② 15. まとめ 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……併修テキスト『事例で学ぶ保育内容〈領域〉環境』萌文書林 参考書 ……『保育所保育指針』		
評 価 の 方 法	出席状況（無断欠席不可）、授業態度、小テスト、提出物、発表、試験等の総合評価		

科 目	保育内容演習・言葉	講 師	今泉 良一
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・領域「言葉」のねらいと内容を理解し、その「ねらい」を達成するための保育者の具体的な援助について学ぶ。 ・乳幼児期の言葉の発達を理解し、保育者のかかわりについて考察する。 ・様々な児童文化財に触れ、製作・実践を通して、言語表現技術を習得する。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（講義の概要とねらい） 2. 領域「言葉」の基礎知識 3. 言葉の発達 4. ことばで遊ぶ 5. 絵本について 6. 紙芝居について 7. 保育現場で使える児童文化財 8. レポート指導① 9. 保育者の役割とかかわり方 10. 子どもはどのようにことばを使っているか 11. 「書く」「話す」「伝える」技術向上のために 12. 保育者の感性と表現力 13. 保育における行動と言葉かけ 14. レポート指導② 15. ことばあそびの創作と実演 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……併修テキスト『保育内容 ことば』みらい 参考書 ……『保育所保育指針』		
評 価 の 方 法	出席状況（無断欠席不可）、授業態度、小テスト、提出物、発表、試験等の総合評価		

科 目	保育内容演習・表現	講 師	竹田 えり
授業目標	<p>色々な手遊び・歌遊び・リズム遊びなどを通して子どもの表現の育ちと保育者の役割について学びます。</p> <p>ひとつの遊びから様々な応用を考え表現の幅を広げていきます。</p> <p>絵本の読み聞かせの際の演技のバリエーションなどや、劇あそびなどまで発展させて考えていきます。</p>		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 色々な手遊び・歌遊び(1) 3. 色々な手遊び・歌遊び(2) 4. 色々な手遊び・歌遊び(3) 5. 色々な手遊び・歌遊び(4) 6. 色々な手遊び・歌遊び(5) 7. 読み聞かせ 表現方法 朗読のバリエーション 8. タオル遊び 9. パネルシアターなど 10. 劇遊び・オペレッタ 11. グループワーク(1) 色々な表現を織り交ぜた創作を行う 手遊び復習 12. グループワーク(2) 色々な表現を織り交ぜた創作を行う 手遊び復習 13. グループワーク(3) 色々な表現を織り交ぜた創作を行う 手遊び復習 14. 実技試験 15. 振り返り・総括・卒業ソングなど 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『あつまれハート』メイト 参考書 ……CD『ハートキラキラ』『ハートハッピー』『ふれあいタオルあそび』メイト （参考書CDはすべて図書室にあります）		
評 価 の 方 法	出席状況、受講態度、実技試験による総合評価		

科 目	乳児保育	講 師	中村 悦子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「0、1、2歳」の最も重要な時期の発達を学ぶ。 ・乳児期の「手をかけ！目をかけ！言葉かけ！」を具体的に学び、実践に繋げていけるようにする。 ・手遊び、折り紙、絵本、読み聞かせ等々実技を身につける。 ・子育てに不安を抱えている地域社会への子育て支援について学ぶ。 		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（授業の進め方や授業態度） 2. 0歳児室（乳児室） 3. 乳児保育の基本 4. 乳児保育の基本 5. 乳児保育の基本 6. 赤ちゃんの12ヶ月 7. 赤ちゃんの12ヶ月 8. 赤ちゃんの排泄 9. 赤ちゃんの食事 10. 赤ちゃんの睡眠 11. 1歳児の発達 12. 1歳児の保育 13. 2歳児の発達と保育 14. おもちゃを作ってみよう 15. 地域社会の子育て支援と現状 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『やさしい乳児保育』青踏社 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	授業態度重視、出欠席、提出物、授業内でのテストの総合評価		

科 目	障害児保育	講 師	恵良 具子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の役割の1つとして大きく期待されている精神発達遅滞と発達障害について重点的に学ぶ ・各障害の正しい知識の獲得と障害の状態像を理解することを目指す ・発達の生理的未成熟期にある中でいわゆるグレーゾーン児への対処と対応を学ぶ ・適応に困難を抱えている子どもの気持を汲み取る力とその子のニーズを探る力を養う ・グループ学習を通して他者の考えや意見を理解しかつ自分の意見を表現する力を培う 		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多種多様な障害とその分類 2. 精神発達遅滞の定義と特徴 3. 精神発達遅滞児の状態像と子どもの気持の汲み取り及びニーズの読み取り 4. 精神発達遅滞児への支援と留意点 5. 自閉症の基本的知識と理解 6. 自閉症児の状態像とその理解 7. 自閉症児への支援と留意点 8. ADHDの基本的知識と理解 9. ADHD児の状態像の理解と保育の要点(I) 10. ADHD児の状態像の理解と保育の要点(II) 11. ADHD児の事例検討 12. 感覚異常の状態像の理解 13. 発達障害と感覚異常の関連 14. 感覚統合をすすめる遊び 15. 試験 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『障害児保育…子どもとともに成長する保育者を目指して…』萌文書林 参考書 ……『実践に生かす 障害児保育』萌文書林		
評 価 の 方 法	授業への参加度、試験による総合評価		

科 目	保育実習指導 I a	講 師	今泉 良一
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な学習経験である保育所実習を有意義なものにするために必要な事項を学ぶ。 ・ 実習に臨む目的意識、実習生としての常識を身につける。 ・ 実習日誌の記載方法を体得する。 ・ 学生自身が立案、作成した指導案や製作物の発表を行う。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保育実習の概要 2. 保育所の概要と実習生としての心構え 個人票作成 3. 保育所の1日の流れと保育内容の理解 4. 実習日誌を書く意義と記入の仕方 5. 幼児クラスの実習日誌の書き方 6. 乳児クラスの実習日誌の書き方 7. 実習目標を立てる① 8. 実習目標を立てる② 9. 実習に伴う書類の作成、事務手続きの確認 10. グループワークによる手遊び・絵本の指導案作成① 11. グループワークによる手遊び・絵本の指導案作成② オリエンテーションについて 12. グループワークによる手遊び・絵本の発表① 13. グループワークによる手遊び・絵本の発表② 14. まとめと振り返り 15. 試験 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『千春と大吾の保育実習ストーリー』萌文書林 参考書 ……授業で配布したプリントはまとめておく。		
評 価 の 方 法	出席状況（無断欠席不可）、授業態度、小テスト、提出物、発表、試験等の総合評価		

科 目	保育実習指導 I b	講 師	東郷 結香
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重な学習経験である施設実習を有意義なものにするために必要な事項を学ぶ。 ・ 児童福祉施設の入所児、職員に対する理解を深める。 ・ 実習に臨む目的意識、問題意識を育てる。 ・ 実習日誌の記載方法を体得する。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設実習の意義と目的 2. 児童福祉入所・通所施設実習の意義と目的 3. 児童養護施設について 4. 乳児院について 5. 知的障害児・者施設について 6. 母子生活支援施設について 7. 実習日誌の理解と演習① 8. 実習日誌の理解と演習② 9. 実習目標を立てる 10. 施設別講義① 11. 施設別講義② 12. 施設別講義③ 13. 実習に伴う書類の作成、事務手続きの確認 14. まとめと振り返り 15. 試験 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……特に指定なし 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	出席状況（無断欠席不可）、授業態度、発表、提出物、試験等による総合評価		

科 目	教育史	講 師	安部 高太郎
授業目標	<p>授業のなかで得た教育（思想）史的な知見をもとに、保育・教育の事象について自分なりに考えを深め、それを表現する。なお、本授業は大阪芸大との併修科目であるから、併修レポート作成と筆記試験を念頭に授業を展開する。 *初回の授業で詳細を話す。必ず出席すること。</p>		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入：「教育（思想）史」を学ぶ意義って例えばどんなことか？ 2. 大阪芸大併修レポート対策講座① 3. 大阪芸大併修レポート対策講座② 4. 大阪芸大併修レポート対策講座③ 5. 大阪芸大併修レポート対策講座④ 6. 大阪芸大併修レポート対策講座⑤ 7. 大阪芸大併修レポート対策講座⑥ 8. リポート作成時間【各自、リポートを書けるようにテキストや原稿用紙などを持参すること】 9. リポート作成時間【各自、リポートを書けるようにテキストや原稿用紙などを持参すること】 10. リポート作成時間【各自、リポートを書けるようにテキストや原稿用紙などを持参すること】 11. 大阪芸大併修試験対策① 12. 大阪芸大併修試験対策② 13. 大阪芸大併修試験対策③ 14. 大阪芸大併修試験対策④ 15. まとめに代えて：再び「教育（思想）史」が活きる瞬間は本当にあるのか？（もし、あるとすれば…） 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……【大阪芸大指定テキスト】今井康雄 編（2009）『教育思想史』有斐閣（有斐閣アルマ） 参考書……適宜、授業にて提示する。</p>		
評 価 の 方 法	<p>原則として、授業への参加状況ならびにレポートなどから総合的に評価する。なお、詳細は初回の授業にて説明する。</p>		

科 目	子どもの食と栄養実習	講 師	島村 恵子
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康生活の基本である食生活について学ぶ。 2. 栄養バランスのとれた献立を理解し、作成できるよう学ぶ。 3. 子どもの成長と食生活の関係を理解する。 4. 子どもの成長に合わせた食生活を実習を通して理解する。 5. 食育の大切さを学び、食育のための環境について理解を深める。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの健康と食生活について 2. 5大栄養素について 3. バランス献立の作成、栄養計算 4. 乳汁期栄養について、調乳実習 5. 離乳期栄養について 6. 離乳食調理の基本（時期別形状離乳食） 7. 離乳食実習（5、6ヵ月児、7、8ヵ月児） 8. 離乳食実習（9～11ヵ月児、12～18ヵ月児） 9. 幼児期栄養について 10. 幼児食の献立作成、栄養計算 11. 作成した献立での実習 12. 保育所給食での間食実習 13. 食育について 14. 食育用の媒体物作り 15. まとめ・試験 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……『発育期の子どもの食生活と栄養』学建書院 『はじめての食品成分表』女子栄養大学出版部 参考書……その時々参考になるものを紹介</p>		
評 価 の 方 法	<p>出席、レポート、実習態度、試験による総合評価</p>		

科 目	キャリアデザインⅡ	講 師	井守 知義
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に向けて基礎的準備をします。 ・マナーと常識について学びます。 ・先輩から就職活動の裏技を学びます。 ・面接試験に向けてスキルアップをします。 ・履歴書記入のノウハウを学びます。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 進路指導のガイダンス。作文「学校生活を振り返って」 2. 自己PRについて。キャリアカードの更新。就職希望調査。 3. 就職ガイダンス①（就職に向けて、キャリアデザインセンターの利活用、ビジネスマナー等） 4. 就職ガイダンス②（公共機関の利活用、就職フェアについて、求人票の見方等） 5. キャリアモデルから学ぶ（卒業生を招いての懇談会） 6. 人事採用担当者から学ぶ企業研究① 7. 人事採用担当者から学ぶ企業研究② 8. 人事採用担当者から学ぶ企業研究③ 9. 面接試験に向けての心構え（入退出、自己紹介、服装、面接等） 10. 自己アピールワークシート作成 11. 個人面談・模擬面接① 12. 個人面談・模擬面接② 13. 個人面談・模擬面接③ 14. 個人面談・模擬面接④ 15. 個人面談・模擬面接⑤ 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……特に指定なし 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	出席率、提出物、受講態度により評価します		

科 目	野外レクリエーション	講 師	
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係や自然観を育成する「野外レクリエーション」の意義を理解する。 ・「野外レクリエーション」の安全で有意義な実施方法を学ぶ。 ・実技を通して、自己の成長や発見の喜びなどを体験し、直接体験の大切さを実感する。 ・評価や企画運営などにおける指導者としての心構えや責任について学ぶ。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「野外」とは、「レクリエーション」とは 2. 野外教育の今日的意義 3. キャンプの企画(1)目的・対象に応じたキャンプ 4. キャンプの企画(2)季節に応じたキャンプ 5. キャンプ実習の準備（持ち物、役割分担など） 6. 野外教育・レクリエーションの指導者のありかた 7. 環境教育(1)理念と実際 8. 環境教育(2)具体的な方法（ゴミの分別、洗剤の選び方など） 9. 野外における危険(1)危険な生物・雷 10. 野外における危険(2)心理的要因 11. アウトドアアクティビティの紹介 12. リスクマネジメントの考え方 13. 野外調理の工夫・ガスバーナーの使い方 14. まとめ・評価 15. 試験 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……日本キャンプ協会の指定するテキストを使用します 参考書 ……授業内で必要に応じて紹介します		
評 価 の 方 法	受講態度と出席を重視します 試験（最後の授業で実施 ※資格取得希望者の認定テストも同時に行います）		

科 目	保育表現技術・ピアノⅢ	講 師	上田 亜津子・浦 啓子 木下 裕子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの基礎演奏技術を学ぶ（バイエル96番程度）。 ・童謡を楽しく弾き歌いできるようになる。 ・実習に向けて、生活の歌や童謡のレパートリーを増やす。 ・ピアノ練習を毎日の生活の中で確保できるよう努力する。 		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：各自のレベルの把握と課題の決定 2. 個人レッスン 3. 〃 4. 〃 5. 〃 6. 〃 7. 〃 8. 〃 9. 〃 10. 〃 11. 〃 12. 〃 13. 〃 14. 〃 ：実技試験発表曲の徹底練習 15. 実技試験 		
教 科 書 及 び 参 考 書	教科書 ……1年次に購入したもの 参考書 ……『始めよう！弾き歌い』及び担当講師の指定するもの		
評 価 の 方 法	受講態度、出席状況、実技試験等による総合評価		

科 目	保育表現技術・ピアノⅣ	講 師	佐藤 季里・関 義夫・渡辺 容子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの基礎演奏技術を深める。 ・童謡の各自のレパートリーを大きな声でしっかり歌いながら演奏できるようにする。 ・実習に向けての準備と弾き歌いのレパートリーの拡充。 ・日々の自己練習を心掛け、子どもたちと音楽表現の喜びを共有できるようにする。 		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各学生のレベル確認と課題の決定 2. 個人レッスン 3. 〃 4. 〃 5. 〃 6. 〃 7. 〃 8. 〃 9. 〃 10. 〃 11. 〃 12. 〃 13. 〃 14. 〃 ：実技試験課題の徹底練習 15. 実技試験 		
教 科 書 及 び 参 考 書	教科書 ……前期で使用したもの 参考書 ……『始めよう！弾き歌い』及び担当講師の指定するもの		
評 価 の 方 法	受講態度、出席状況、実技試験等による総合評価		

科 目	造形演習 I	講 師	目黒 祥元
授業目標	<p>まずは童心に帰り、造形本来の自由さと楽しさを体感し思い出してもらいたい。 実習課題を通じて、子どものように柔軟に発想する力を養い、合わせて表現の技術と理解を深めたい。 *今日の課題は？ 瞬発力を発揮して自分なりのアイデアで実習に取り組んでももらいたい。 *状況に応じて、授業内容、進行を適宜変更します。</p>		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンスと課題実習 2. 色を作る 色彩についての基礎復習 3. 絵具と遊ぶ 4. 絵具で描く 5. 混合技法 6. 紙を切って遊ぶ 7. 紙工作 8. ちぎってはる 9. 粘土で遊ぶ I 10. 粘土で遊ぶ II 11. 刷る 12. 作品を展示する 13. 壁面装飾 14. 共同制作 I 15. 共同制作 II 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……特に指定なし 参考書……特に指定なし</p>		
評 価 の 方 法	<p>実習への取り組み、課題の完成状況、作品の評価、出席等による総合評価</p>		

科 目	絵画技法	講 師	なかむら しんいちろう
授業目標	<p>造形 I・II で学んだ基礎力を応用し、多様な画材を用いて課題制作を行い造形表現の理解を深める。 幼児期の絵画技法の特徴を使って、遊びのなかの造形を追体験する。また自らの絵画表現における造形感、応用力を養う。 *制作の進行状況を考慮し順序や内容を適宜変更する。</p>		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. 様々な線。絵画のウォーミングアップ。 2. 色について (チラシちぎり、色集め) 3. 貼り絵のポストカード (虹の世界) 4. 基本図形の絵画制作 (●▲■の組み合わせ、三角パズル) 5. 消しゴムスタンプによるミニ絵本制作 6. ちょうや花の絵画制作 (にじみ絵、はじき絵、コーヒーフィルター) 7. 校外学習。戸山公園でのスケッチ、ドングリ落ち葉ひろい。 8. クリスマスの絵画制作 (フロッタージュ技法。落ち葉、コイン) 9. グループによる壁画制作 1 : 内容を相談、検討し、表現展のプランを立て必要な材料道具を準備。 10. グループによる壁画制作 2 : 展示作品の制作。(個別) 11. グループによる壁画制作 3 : 展示舞台の制作。(グループ) 12. グループによる壁画制作 4 : 飾り付けと仕上げを行い完成。全体発表をする。 13. シール絵のポストカード。ミニカード。 14. 雪だるま、お正月の絵画制作 15. まとめ 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……特に指定なし 参考書……特に指定なし</p>		
評 価 の 方 法	<p>総合的評価。特に授業態度を重視 (毎回の授業内での作品の完成度。制作に対する意欲と真摯な制作姿勢、適切な片付け、出席状況)</p>		

科 目	クラスルーム／併修学習Ⅱ a (前期) Ⅱ b (後期)	講 師	安部 高太郎		
授業目標	クラス活動を通して、保育者に必要とされるコミュニケーション力、自主性、協調性、責任感、協働の態度等の資質を養い、高める。 幼稚園教諭免許状取得に向けて、併修学習を促進する。				
授 業 の 画 計	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> (前期) 1. オリエンテーション 2. レポート学習ガイダンス 3. クラス活動・レポート学習① 4. クラス活動・レポート学習② 5. クラス活動・レポート学習③ 6. クラス活動・レポート学習④ 7. クラス活動・レポート学習⑤ 8. クラス活動・レポート学習⑥ 9. クラス活動・レポート学習⑦ 10. クラス活動・レポート学習⑧ 11. クラス活動・レポート学習⑨ 12. クラス活動・レポート学習⑩ 13. 学校行事のガイダンス 14. 学校行事の企画① 15. 夏期休暇の過ごし方・振り返り </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;"> (後期) 1. オリエンテーション 2. 学校行事の企画② 3. 学校行事の企画③ 4. 学校行事の企画④ 5. 学校行事の準備① 6. 学校行事の準備② 7. 学校行事の準備③ 8. 学校行事の準備④ 9. 振り返り・レポート学習 10. レポート学習・試験対策① 11. レポート学習・試験対策② 12. レポート学習・試験対策③ 13. レポート学習・試験対策④ 14. レポート学習・試験対策⑤ 15. 振り返り・ディスカッション </td> </tr> </table>			(前期) 1. オリエンテーション 2. レポート学習ガイダンス 3. クラス活動・レポート学習① 4. クラス活動・レポート学習② 5. クラス活動・レポート学習③ 6. クラス活動・レポート学習④ 7. クラス活動・レポート学習⑤ 8. クラス活動・レポート学習⑥ 9. クラス活動・レポート学習⑦ 10. クラス活動・レポート学習⑧ 11. クラス活動・レポート学習⑨ 12. クラス活動・レポート学習⑩ 13. 学校行事のガイダンス 14. 学校行事の企画① 15. 夏期休暇の過ごし方・振り返り	(後期) 1. オリエンテーション 2. 学校行事の企画② 3. 学校行事の企画③ 4. 学校行事の企画④ 5. 学校行事の準備① 6. 学校行事の準備② 7. 学校行事の準備③ 8. 学校行事の準備④ 9. 振り返り・レポート学習 10. レポート学習・試験対策① 11. レポート学習・試験対策② 12. レポート学習・試験対策③ 13. レポート学習・試験対策④ 14. レポート学習・試験対策⑤ 15. 振り返り・ディスカッション
(前期) 1. オリエンテーション 2. レポート学習ガイダンス 3. クラス活動・レポート学習① 4. クラス活動・レポート学習② 5. クラス活動・レポート学習③ 6. クラス活動・レポート学習④ 7. クラス活動・レポート学習⑤ 8. クラス活動・レポート学習⑥ 9. クラス活動・レポート学習⑦ 10. クラス活動・レポート学習⑧ 11. クラス活動・レポート学習⑨ 12. クラス活動・レポート学習⑩ 13. 学校行事のガイダンス 14. 学校行事の企画① 15. 夏期休暇の過ごし方・振り返り	(後期) 1. オリエンテーション 2. 学校行事の企画② 3. 学校行事の企画③ 4. 学校行事の企画④ 5. 学校行事の準備① 6. 学校行事の準備② 7. 学校行事の準備③ 8. 学校行事の準備④ 9. 振り返り・レポート学習 10. レポート学習・試験対策① 11. レポート学習・試験対策② 12. レポート学習・試験対策③ 13. レポート学習・試験対策④ 14. レポート学習・試験対策⑤ 15. 振り返り・ディスカッション				
教科書 及び 参考書	教科書……特に指定なし 参考書……特に指定なし				
評 価 の 方 法	出席状況による評価				